

# 神戸市立王子動物園 園内イベント企画・出展案内書

2026年4月

主催：JCOM株式会社

共催：神戸市立王子動物園





# ハロー！王子動物園！ハロー！ネイバーズ！

動物園から始まる、地域交流型の体験イベント

開催日時： 第一回) 2026年5月31日（日） 10:00～16:30 /年4回実施予定

会場： 神戸市立王子動物園（神戸市灘区）動物園ホール

対象： ファミリー層を中心に、地域のすべての方々

主催： JCOM株式会社 共催： 神戸市立王子動物園

## ▶ Concept

1951年の開園から今年で75周年を迎える神戸市立王子動物園。現在は大規模リニューアルの真っただ中にあり、施設も地域との関わり方も、新たなステージへと向かっています。

この節目に、動物園の「これから」を地域全体で一緒につくる——本イベントはそのきっかけとなる一日です。「見る・触れる・つくる」体験を通じて、家族、企業、学生、地域住民がフラットにつながる一日をつくります。

## ▶ このイベントが目指すこと

### 【① 体験から表現へ】

動物を見て感じた驚きや感動を、ものづくりワークショップなどを通じて子どもたち自身が「かたち」にできる場を提供します。

### 【② 地域交流の拠点づくり】

子育て家族、地元企業、学生、多様な住民——立場の異なる人々が、出展者・来場者の垣根を越えて同じ目線で交流できる場をつくります。

### 【③ 企業・団体の地域接点】

地域のファミリー層と直接つながる機会を、ブース出展というかたちでご提供します。ブランド体験や認知拡大の場としてご活用いただけます。

# イベント概要



## イベント名

ハロー！王子動物園！  
ハロー！ネイバーズ！



## 開催日時

第一回) 2026年5月31日(日)  
10:00～16:30



## 会場

神戸市立王子動物園 動物園ホール  
最寄駅：阪急「王子公園」駅（徒歩約3分）



## 対象・想定来場者数

0歳～小学生低学年の子どもを持つファミリー層中心。来場想定数:延べ約1,200～1500名(400～500組)



## 開催頻度

年4回 想定(5月・9月・11月・3月)  
※初回結果を踏まえ改善しながら定着を目指す  
※開催テーマ：子育て・防災・福祉等



## 入場料

無料(動物園入園料は別途要)

※大人(高校生以上) 600円

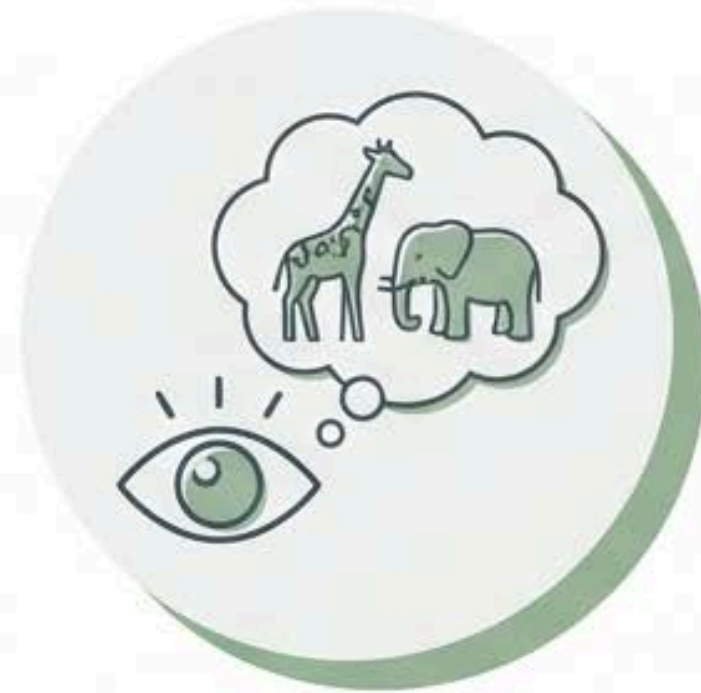
※中学生以下無料・神戸市在住の65歳以上無料

# 「見る」から、「感じて、表現する」場所へ。

王子動物園で得た知識や感動を、その場で形にできる「工作・表現」の体験環境を園内に用意します。

動物を見て終わりではなく、感じたことを自分の手で表現する。この体験が親子の会話や新しい思い出を生み、来園の満足度を高めます。結果として園内の滞在時間も自然と延び、再来園への動機づくりにもつながります。

家族・企業・学生・地域住民といった多様な人々が同じ場を楽しみ、自然と混ざり合う。こうした場の積み重ねを通じて、王子動物園を継続的な地域交流の新しい拠点へと育てていきます。



**見る**

(受動的体験)

動物を観察し、驚きや感動を受け取る。



**その場で形にする**

(能動的体験)

工作やワークショップで、  
感じたことを自分の手で表現する。



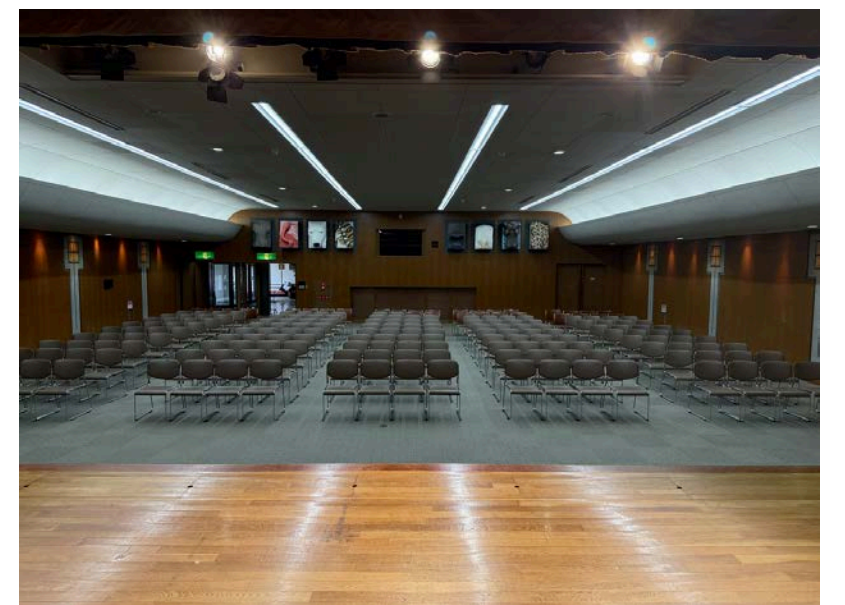
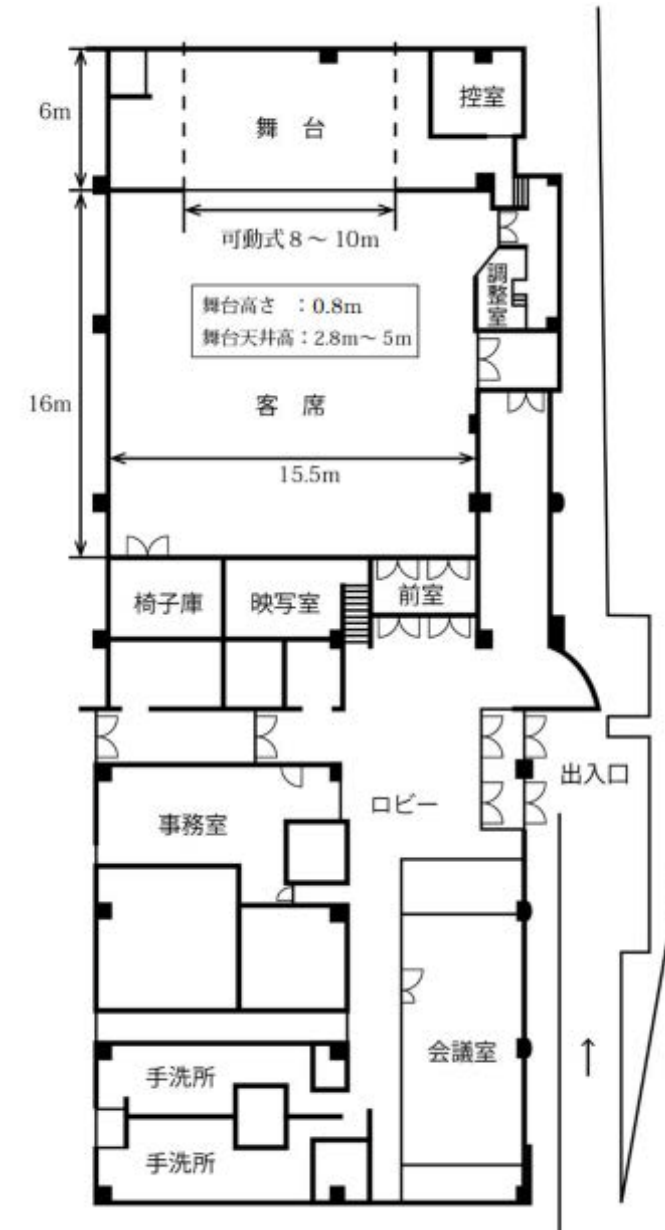
**満足度向上**

(成果)

来園者数増・滞在時間延伸  
施設価値向上・リピート動機の創出

# 会場：神戸市立王子動物園 動物園ホール

- ・所在地：神戸市灘区王子町3-1 王子動物園内 施設：動物園ホール（屋内施設）
- ・最寄駅：阪急「王子公園」駅 徒歩約4分 / JR「灘駅」徒歩約8分
- ・設備：舞台、電源設備、空調完備
- ・全天候型の屋内会場のため、雨天でも安心して開催できます。

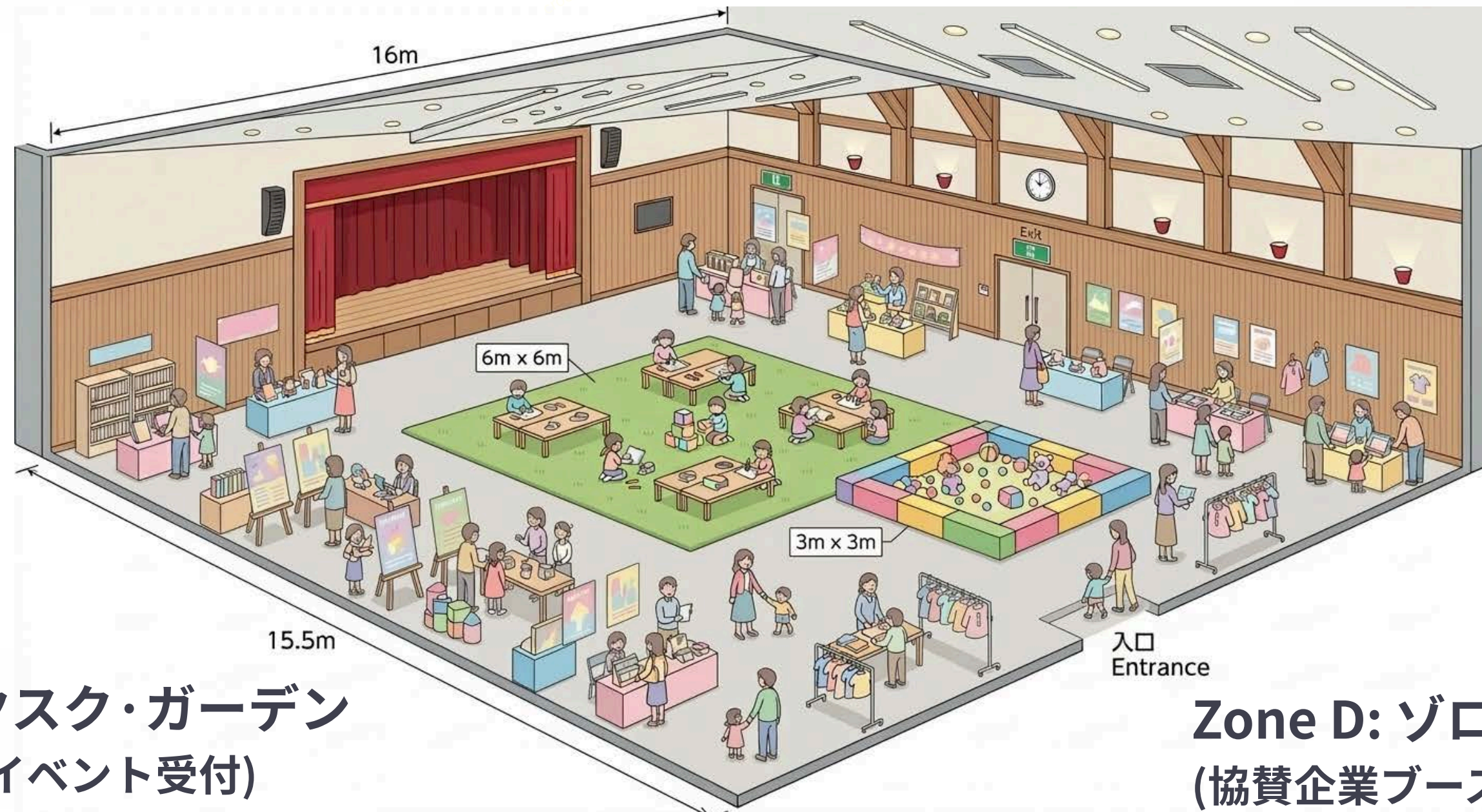


# 会場ゾーニング計画：親子の安心と交流を生む配置

会場内を4つのゾーンに分け、年齢や目的に応じて安心して楽しめる空間を設計しています。

**Zone A: ズズズ・スクエア**  
(巨大キッズ工作パーク / 6m×6m)

**Zone B: モフモフ・ラウンジ**  
(0-2歳専用エリア / 2.85m×2.85m)



**Zone C: スクスク・ガーデン**  
(景品交換所・イベント受付)

**Zone D: ゾロゾロ・マルシェ**  
(協賛企業ブース)

# クリエイティブエリア

廃材や安全な画材を活用し、子どもたちの自由な発想を引き出す体験スペースです。  
年齢に応じた2つのゾーンを設け、どの年齢のお子さまでも安心して楽しめる環境を整えます。

## Zone A: ズズズ・スクエア (巨大キッズ工作パーク / 6m×6m)



### 人工芝と机を配置した開放的なスペース

安全な画材や廃材を使って自由に工作を楽しめるエリアです。運営スタッフが常駐し、子どもたちの創作活動をサポートします。

「見て感じたこと」をすぐに「形」にできる環境が、親子の会話と創造的な体験を生み出します。

## Zone B: モフモフ・ラウンジ (乳幼児専用エリア / 2.85m×2.85m)



### 厚手マットと囲いを備えた乳幼児専用スペース

工作エリアの細かなゴミや年上の子どもの接触から隔離し、誤飲・衝突のリスクを防ぎます。

キッズスペース設置は来園者サービスの新たな試みとして位置づけられ、乳児連れの親御さんにとって貴重な休憩スポットとしても機能します。

# サポート & 交流エリア

地域の企業やクリエイター、学生が出店・運営に参加し、来園者がさまざまなサービスや商品に気軽に触れられるエリアです。

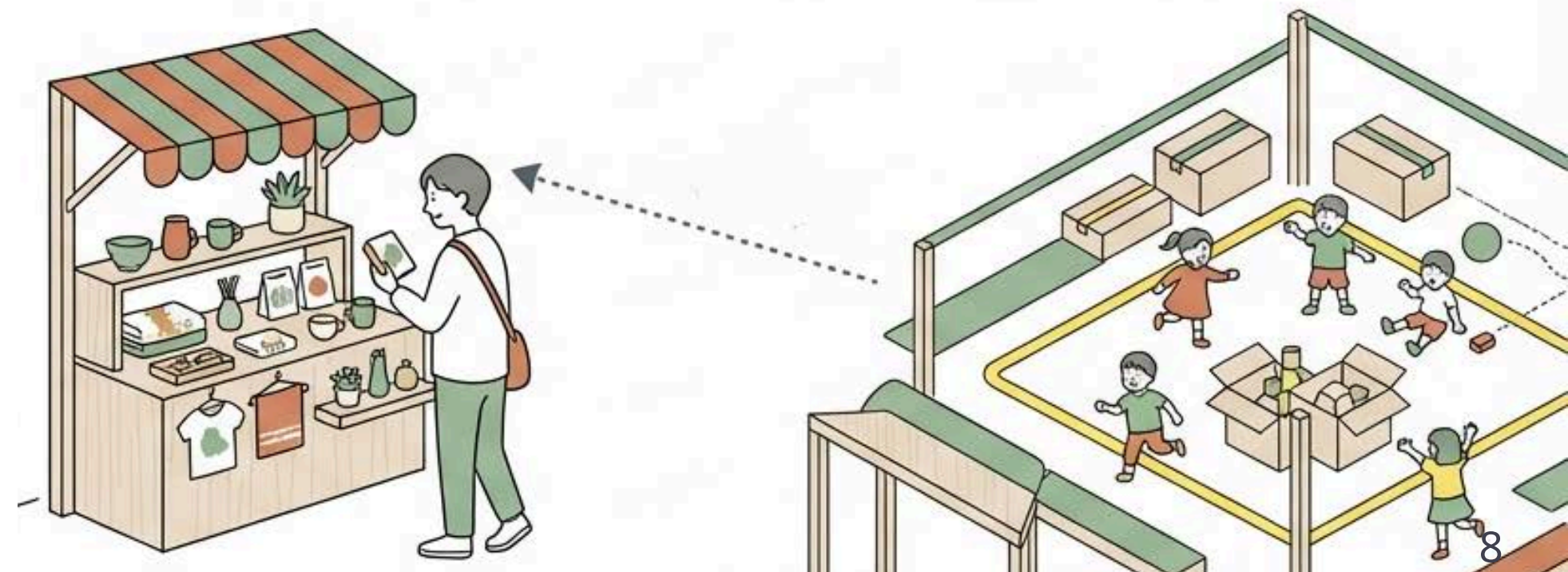
## Zone C: スクスク・ガーデン (景品交換所・イベント受付)

工作エリアで作った作品を持ってくると、缶バッジやお菓子などの景品と交換できるエリアです。子どもたちの「つくる」体験にゴールを用意することで、達成感と楽しさを高めます。各種イベントの受付窓口も併設します。



## Zone D: ゾロゾロ・マルシェ (協賛企業ブース)

協賛企業やクリエイターが出店する交流エリアです。中央の遊び場に正対する配置のため、保護者はブースを楽しみながら子どもの様子を見守ることができます。「買い物か見守りか」の二択にならない、親子双方にとって快適なレイアウトです。



# 集客見込・来園者属性

5月土日の王子動物園来園者数は、約8,000人。イベント会場には約1,200～1,500名程(400～500組)の来場を想定。  
来園者は、**30代-40代の子育て世代が約54%**を占め、2歳～6歳ぐらいの子どもを持つ世帯が多い。  
また居住者地域は**兵庫県が8割**、大阪府1割。動物園がある神戸市灘区からの来園者が全体の35%を占める。

5月土日 平均来園者数	約8,000人（実績値）/1日
ホール最大同時収容	約 300名
開催時間	6.5時間（10:00～16:30）
平均滞在時間	30分（自由入退場制）
想定回転数	4～5回転
延べ来場者数(見込)	1,200～1,500名（400～500組）

## 年代・性別別来園者比率

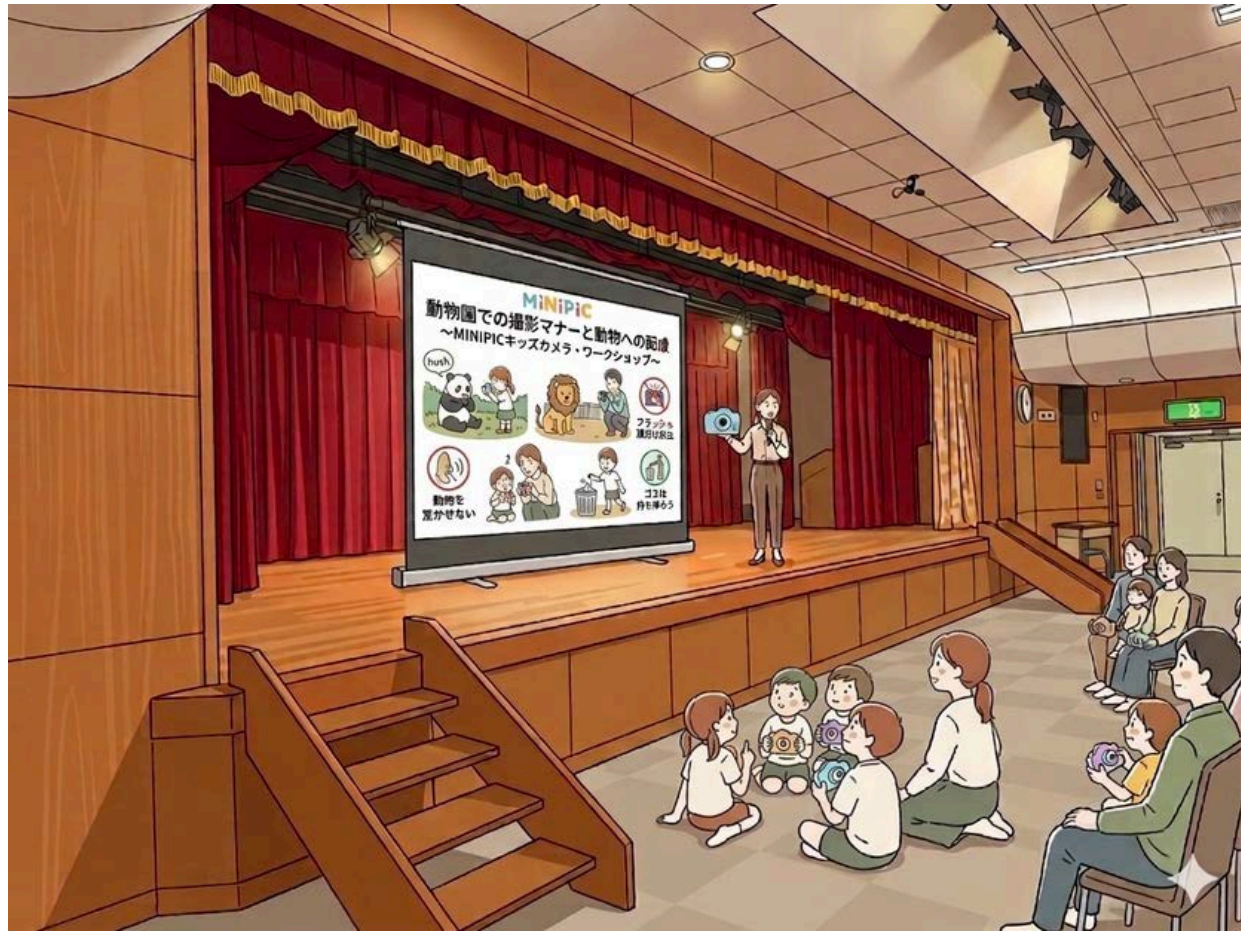
	男性	女性	TOTAL
20代	9.86%	8.89%	18.74%
30代	7.28%	13.06%	20.34%
40代	17.30%	16.15%	33.45%
50代	7.14%	5.85%	12.99%
60代	6.96%	5.12%	12.08%
70歳以上	6.63%	4.66%	11.30%
TOTAL	55.17%	44.83%	100.00%

位置情報ビッグデータ分析サービス「KDDI Location Analyzer」にて  
5月土日の来園者情報を分析。

**30-40代(赤枠)が合計53.79%**と過半数を占め、  
ファミリー層へのダイレクトなリーチが可能。

# 5月イベント予定) 園内撮影ワークショップの実施

キッズカメラ企業と協力して、動物園広報担当による撮影マナー啓蒙や園内の撮影スポットを紹介するワークショップを実施予定。



動物園の撮影マナーが話題/129.9万表示



## 王子動物園広報による撮影マナー・おすすめ撮影スポットの紹介

キッズカメラメーカーである株式会社レクリッド社より「MiNiPiC」カメラ約30台を提供いただき、子どもたちの理解を促進するためのワークショップを実施予定。イベント会場にて、王子動物園広報担当により園内の撮影マナーや動物園内の撮影スポットを紹介いただき、その後園内で撮影ワークショップを実施。※ 神戸市内学校写真部等に園内撮影時のフォローいただけないか、3/25時点調整中。

# 広報計画

J:COM媒体・動物園公式チャンネル・協賛企業や学生のSNSなど、複数の経路を組み合わせることでイベントの認知を広げます。

## J:COM媒体

- 王子動物園番組での告知 — 動物園に関心の高い視聴者層へダイレクトに訴求
- 地域情報番組でのイベント発信 — 神戸・阪神間のファミリー層へのリーチ
- イベント当日 園内チラシ配布 — 当日来園者へのブース誘導・回遊促進



## 動物園広報

- 公式X（旧Twitter）での告知 — フォロワー約12.8万人への発信
- ニュースリリース — メディア掲載を通じた広域への認知拡大
- 神戸市イベントサイト「おでかけKOBE」掲載 — ファミリー層への訴求
- 園内 会場誘導サインの設置 — 一般来園者のイベントエリアへの自然な流入



## その他

- 協賛企業SNS — 各社の既存フォロワーを通じた拡散
- 協力学生のSNS発信 — 若年層への認知拡大・リアルな口コミ効果
- 各媒体での紹介 — Webメディア・フリーペーパー等への露出

# 企業規模やニーズに合わせた3種のブース展開

## プレミアムブース

(対話・契約・ワークショップ)

初回トライアル価格

**150,000**円(税抜)

動物サポーター/番組協賛企業さま  
初回 130,000円(税抜)

ブースサイズ：2.5m×2.5m

枠数：限定5社

- ・ 長机2台(1800×450) / 椅子8脚
- ・ 背面パーテーション(高1800×幅2400)
- ・ 電源あり
- ・ イベント後の来場者数・属性分析データの提供(個人情報なし)
- ・ 追加ステージオプション対応 (別紙参照)

### ▼ 基本提供資材を活用したブース展開



### ▼ 持込み資材で自由にレイアウト



※搬入・搬出時間などに制限があるため別途要相談

# シルバーブース

(物販・PR・サンプリング)

**50,000** 円(税抜)

動物サポーター/番組協賛企業さま  
30,000円(税抜)

ブースサイズ：2m×1.5m

枠数：限定6社

- ・長机1台(1800×450) / 椅子2脚(出展側)
- ・電源あり
- ・イベント後の来場者数、属性分析データの提供(個人情報なし)



# エントランスブース

(試飲・試食・サンプリング)

**39,800** 円(税抜)

動物サポーター/番組協賛企業さま  
30,000円(税抜)

ブースサイズ：幅2m×奥行1.5m

枠数：限定3社

- ・ホールエントランスへの出店 (飲食可)
- ・長机1台(1800×450)・椅子2脚(出展側)
- ・電源あり

※提供可能なもの 個包装された食品 (パン・焼き菓子・スナック類など)、試飲・試食用の少量サンプル。



# ブースオプション

ブース出展の効果を最大化する、拡張オプションメニュー。他メニューについては都度ご相談お願い致します。

## ①ステージプロモーション枠

1枠30分 **50,000** 円 (税抜)

- 枠数最大3社/プレミアムブースのみ
- ステージ使用(30間の専有利用)
- プロジェクター・スクリーン使用
- 音響設備(マイク2本・スピーカー)

- 活用例：① 新サービスや自社取組みの紹介  
 ② 親子参加型のワークショップ・体験デモ  
 ③ キッズ向けクイズ大会(自社商品をテーマに)

※演出内容は事前に主催者の確認を受けていただきます。過度な販促行為はご遠慮いただく場合があります。



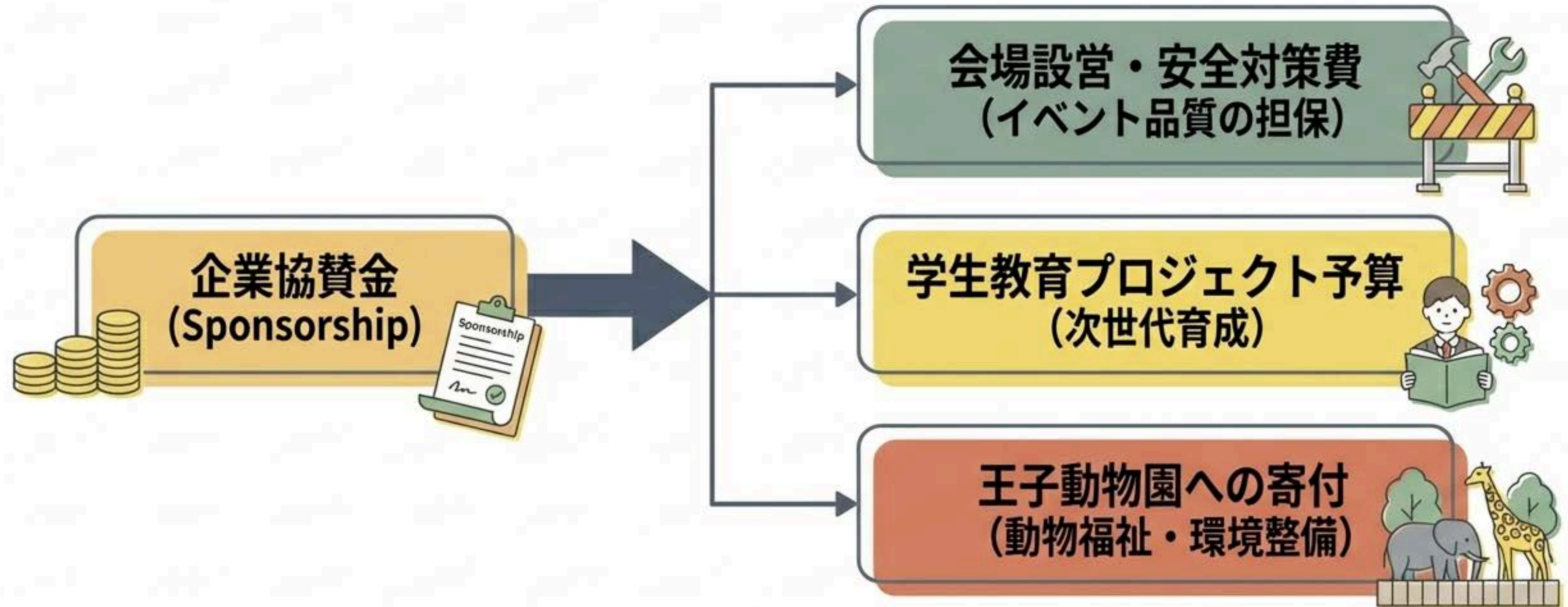
## ②王子動物園番組でのCM放送

**100,000** 円 (税抜)

- 1) 王子動物園番組内CM放送/15秒CMの場合、約16~24回/月
- 2) JCOMチャンネル ご指定の3エリア合計 15秒CMの場合、60回/月



# 企業協賛を原資に、 運営・学生支援・動物園の寄付を循環させるスキーム

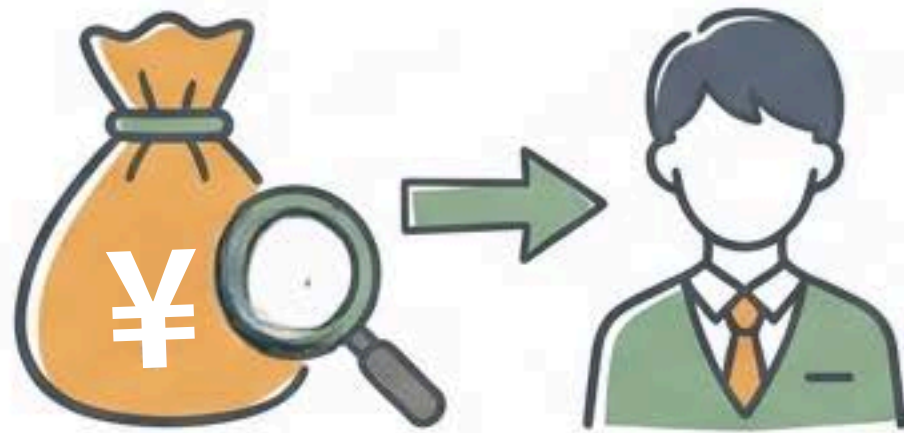


※寄付金額の目安：協賛金額の一定割合(目安5%程)

※寄付の手続きタイミング・方法は動物園様と別途協議

# 学生主体の「予算付与型」実践プロジェクト

補助要員ではなく、予算と裁量を持つ運営主体として参画依頼。地域の実践的な人材育成に寄与する。



## 予算権限の付与

協賛金の一部を原資に、  
主催が学生へ活動予算を支給(最大5万円)

※神戸市教育連携システム「KoLaBo」による産官学民連携を活用した  
公立小中学校へ協力依頼や近隣大学サークルへの協力依頼。



### 企画立案

対象年齢や回転率を考慮した設計。



### 調達・原価管理

見積もり、購入、廃材活用の工夫。



### 当日運営・集客対応

安全管理、来場者コミュニケーション。



### 事後報告

収支・成果・改善提案のレポート作成。

※5月の初回イベントは、主催者主導で運営。  
学生は部分参加とし、第2回目以降の参画準備をすすめる。

# 協賛メリット

王子動物園イベントへの出展は、通常のプロモーション施策にはない独自の価値を提供します。

## ▶3つのコアメリット

### 1. 子育て世代へのダイレクトなプロモーション

来場者の中心は、30-40代のファミリー層。子育て世代という明確なターゲットに、対面で商品・サービスを届けることができます。

### 2. 工作体験が生む「話を聞いてもらえる」環境

子どもが工作に夢中になっている間、保護者には自然と余裕が生まれます。通常のイベントでは難しい、落ち着いてブースの話を聞いてもらえる環境がつけられる。これは本企画だからこそ得られる独自の出展価値です。

### 3. 「動物園を応援する」企業としてのPR効果

ブース出展は単なる広告出稿ではなく、動物園の集客・満足度向上に貢献する地域応援の取り組みです。CSR・地域貢献の文脈で、企業ブランディングにも活用いただけます。

## ▶更に広がる5つの強み

### 4. 神戸市民に愛される「王子動物園」が舞台

75年にわたり地域に親しまれてきた王子動物園でのイベントは、他では得られない特別感があります。出展企業のブランドイメージにもポジティブな印象を与えます。

### 5. 神戸市共催による安心感と発信力

神戸市が共催するイベントとして、行政の信頼性を背景にした告知・集客が可能です。神戸市の広報チャネルを活用した発信力も大きな強みです。

### 6. コンパクトな会場だからこそ届く

大規模イベントと異なり、出展数を絞ったコンパクトな会場で開催します。競合ブースに埋もれにくく、来場者も「ブース疲れ」しにくいため、一社一社の話をしっかり受け取ってもらえる環境です。

### 7. リニューアル期の注目度を活かせる

大規模リニューアル中の王子動物園は、メディアや市民の関心が高まっています。この注目度の中でのイベント出展は、通常以上の露出効果が期待できます。

### 8. 多様な広報チャネルでの露出

J:COM番組・動物園公式SNS（12.8万フォロワー）・神戸市イベントサイトなど、複数の媒体を通じて出展企業名やブース情報も発信されます。

# 他社ファミリー向けイベント比較

比較項目	A社	B社	本イベント(プレミアムブース)
1ブース出展料	△ 250,000円/日	△ 250,000円/日	◎ 150,000円/日
会場 ブースサイズ	神戸国際展示場等_大型展示場 ◎ (3m × 3m)	イオンモール等_大型商業施設 △ (2m × 2m)	神戸市立王子動物園 ○ (2.5m × 2.5m)
来場者規模	○ 2,000~5,000人	△ 1,000~2,000人	△ 1,200~1,500人想定
出展企業数	△ 平均25~30社	○ 平均6~8社	◎ 5社
接触濃度	△ 競合多数・ブース疲れ	△ エリアが狭く・ブース混雑	○ じっくり話ができる環境
ブランドイメージ 実施実績	△ 商業的な印象 ◎ 2024年48回開催	△ 商業的な印象 ◎ 年間60回以上開催	地域貢献・動物園応援 △ 初回開催

# 実施スケジュール(タイムライン)

開催日 5月31日(日)に向けた準備スケジュール。



**3月下旬**  
協賛募集開始

**4月22日(水)**  
協賛申込一次締切  
出展確定

**5月初旬**  
プレスリリース配信  
ブース配置確定

**6月上旬**  
事後報告書の作成

# Q&A（よくあるご質問）①

## Q1. 雨天の場合はどうなりますか？

全天候型の屋内会場（動物園ホール）で開催するため、雨天でも予定通り実施します。ただし、台風など来園自体が困難な荒天の場合は、動物園の休園判断に準じて延期とします。

## Q2. 出展申込後のキャンセルは可能ですか？

申込一次締切日（4月22日）までのキャンセルは全額返金いたします。締切日以降のキャンセルは、出展料の50%をキャンセル料として申し受けます。イベント前日以降のキャンセルは返金不可となります。

## Q3. 競合企業の同時出展はありますか？

ございます。出展枠は先着確定でのご案内となり、業種の排他制限は設けておりません。ただし、本イベントは出店数を絞ったコンパクトな開催のため、同業他社が多数重複する可能性は低いと考えております。地域の様々な業種の企業さまにお声がけしており、来場者にとってバラエティ豊かなブース構成を目指しております。

## Q4. 搬入・搬出はどのように行いますか？

当日朝8時15分より搬入時間枠を設ける予定です。搬入口は動物資料館の入口をご利用いただきます。詳細な搬入スケジュールは出展確定後にご案内します。

# Q&A（よくあるご質問）②

## Q5. 電気代は別途かかりますか？

通常の電源使用（照明・ノートPC・小型ディスプレイ程度）はブース料金に含まれます。大型機器や特殊電源をご使用の場合は、別途ご相談ください。

## Q6. 出展者の入園料はどうなりますか？

出展者および出展スタッフ用の入園パスを発行いたします（出展ブースごとに発行枚数の上限あり）。

## Q7. 第2回以降も出展したい場合は？

初回出展企業には、第2回以降の優先申込権を付与いたします。継続出展をご希望の場合は、事後報告面談の際にお申し付けください。

## 問い合わせ・お申込み

JCOM株式会社 地域ソリューション西日本営業部 担当：森本

Email: [MorimotoYou@jupiter.jcom.co.jp](mailto:MorimotoYou@jupiter.jcom.co.jp)

MOBILE: 080-5961-0330

# Appendix : おうじどうぶつえんとずーっといっしょテレビ



タイトル

おうじどうぶつえんとずーっといっしょテレビ

テーマ

「みんなでおうえん 王子動物園」

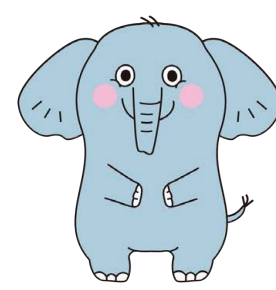
番組や関連イベントを通じて、より多くの方に王子動物園のことを知ってもらい、継続的に動物園を応援していただけるよう取り組んでいます。

放送概要

番組・更新回数：25分番組・毎月1回更新(年間12回)  
放送日：日曜日 17:30～17:55 月曜日 10:00～10:25  
(※水曜日 08:00～08:25)

その他：公式YouTubeでも視聴可能

主題歌：ワタナベフラワー「ずーっといっしょ」



番組サポーターメニュー

番組応援基本プラン10,000円/月額も募集中！

# Appendix：王子動物園ニューアル

現在、サバンナゾーン・爬虫類館を工事中。2027年夏ごろ完成予定。全体リニューアルについては、2045(令和27)年度を最終目標に想定。



引用)王子動物園リニューアルが始まります。

<https://www.kobe-ozoo.jp/img/renewal/savanna.pdf>

あたらしいを、あたりまえに

**J:COM**